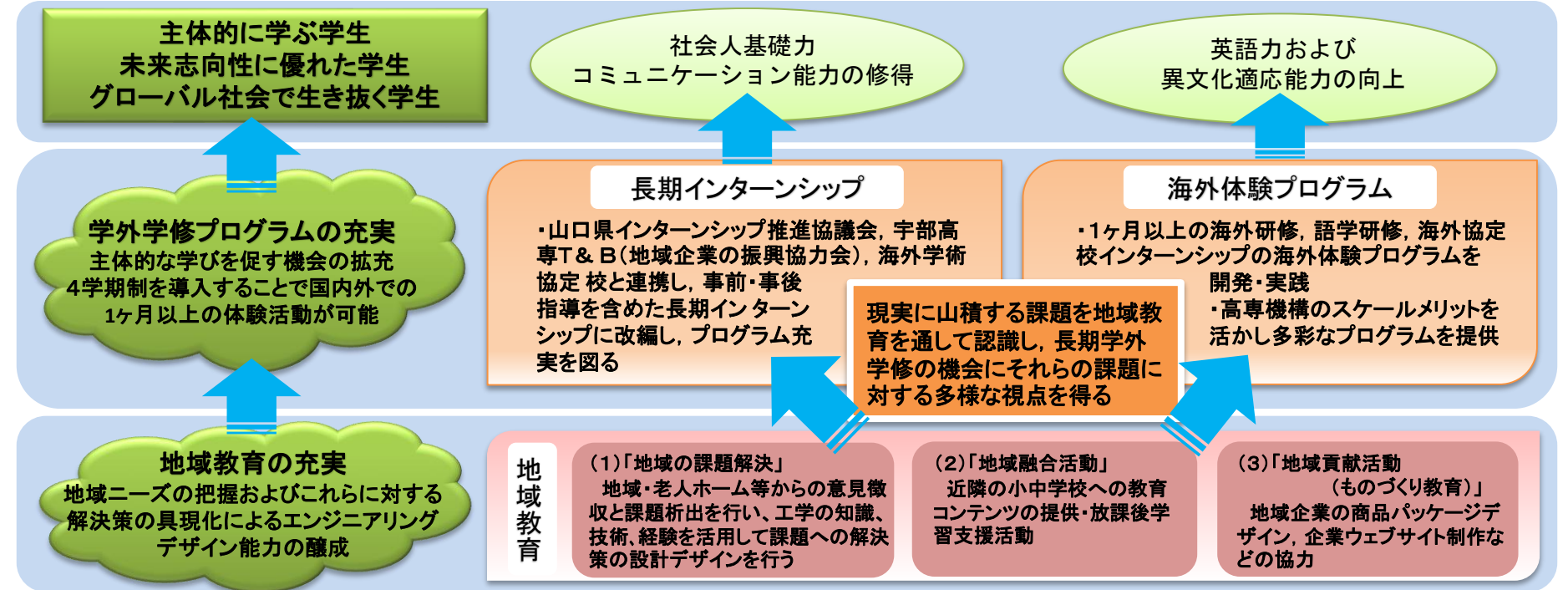


大学等名：宇部工業高等専門学校

テーマ：テーマⅣ（長期学外学修プログラム（ギャップイヤー））

本取組は、「何のために学ぶのか」の答えを高専生自身が見つけ、グローバルな視点や国際的なコミュニケーション力、リーダーシップ力を育成することを目的とする。学外学修のための導入教育として「地域教育」を履修した後に長期インターンシップ・海外体験プログラムに参加することで、長期学外学修と地域教育の相乗効果を指向する。



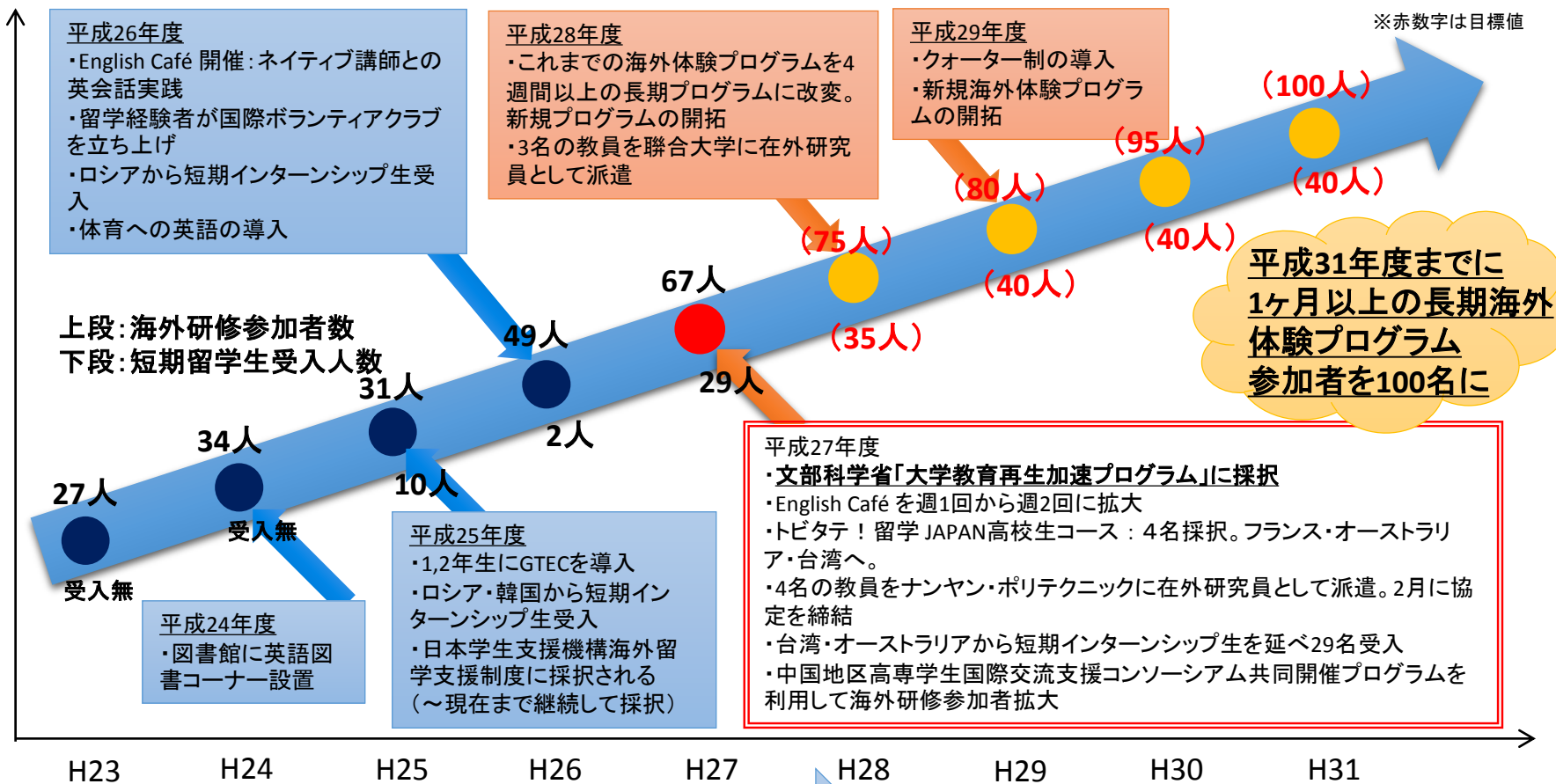
【事業の成果】		26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	29年度 (目標値)	31年度 (目標値)
長期インターンシップ	参加学生の割合	(82%)※①	(84%)※①	32%	55%
	学生の授業外学修時間	40時間	40時間	40時間	40時間
	学生が企画する活動数	0件	-	10件	20件
海外体験プログラム	参加学生の割合	(4.7%)※②	(5.4%)※②	7.7%	9.6%
	学生の授業外学修時間	56時間	56時間	56時間	56時間
	学生が企画する活動数	0件	3件	5件	10件

・主体的な学びを促し、グローバル社会で活躍できる「創造力と実践力を持つ人間性豊かな中核技術者」を育成

・地域のニーズや動向を踏まえた「地域に役立つ宇部高専」の実現を加速

※①1～2週間の短期インターンシップに参加した学生の割合 ※②2週間以上の海外体験プログラムに参加した学生の割合

宇部高専のグローバル化への取組み



平成31年度までに
**1ヶ月以上の長期海外
 体験プログラム
 参加者を100名に**

平成27年度
 ・文部科学省「大学教育再生加速プログラム」に採択
 ・English Café を週1回から週2回に拡大
 ・トビタテ！留学 JAPAN 高校生コース：4名採択。フランス・オーストラリア・台湾へ。
 ・4名の教員をナンヤン・ポリテクニクに在外研究員として派遣。2月に協定を締結
 ・台湾・オーストラリアから短期インターンシップ生を延べ29名受入
 ・中国地区高専学生国際交流支援コンソーシアム共同開催プログラムを利用して海外研修参加者拡大

大学教育再生加速プログラム (AP) 概要

「何のために学ぶのか」の答えを高専生自身が見つけ、グローバルな視点や国際的なコミュニケーション力、リーダーシップ力を育成することを目的とする。
 学外学修のための導入教育として「地域教育」を履修した後に長期インターンシップ・海外体験プログラムに参加することで、長期学外学修と地域教育の相乗効果を指向する。

・主体的な学びを促し、グローバル社会で活躍できる「創造力と実践力を持つ人間性豊かな中核技術者」を育成
 ・地域のニーズや動向を踏まえた「地域に役立つ宇部高専」の実現を加速